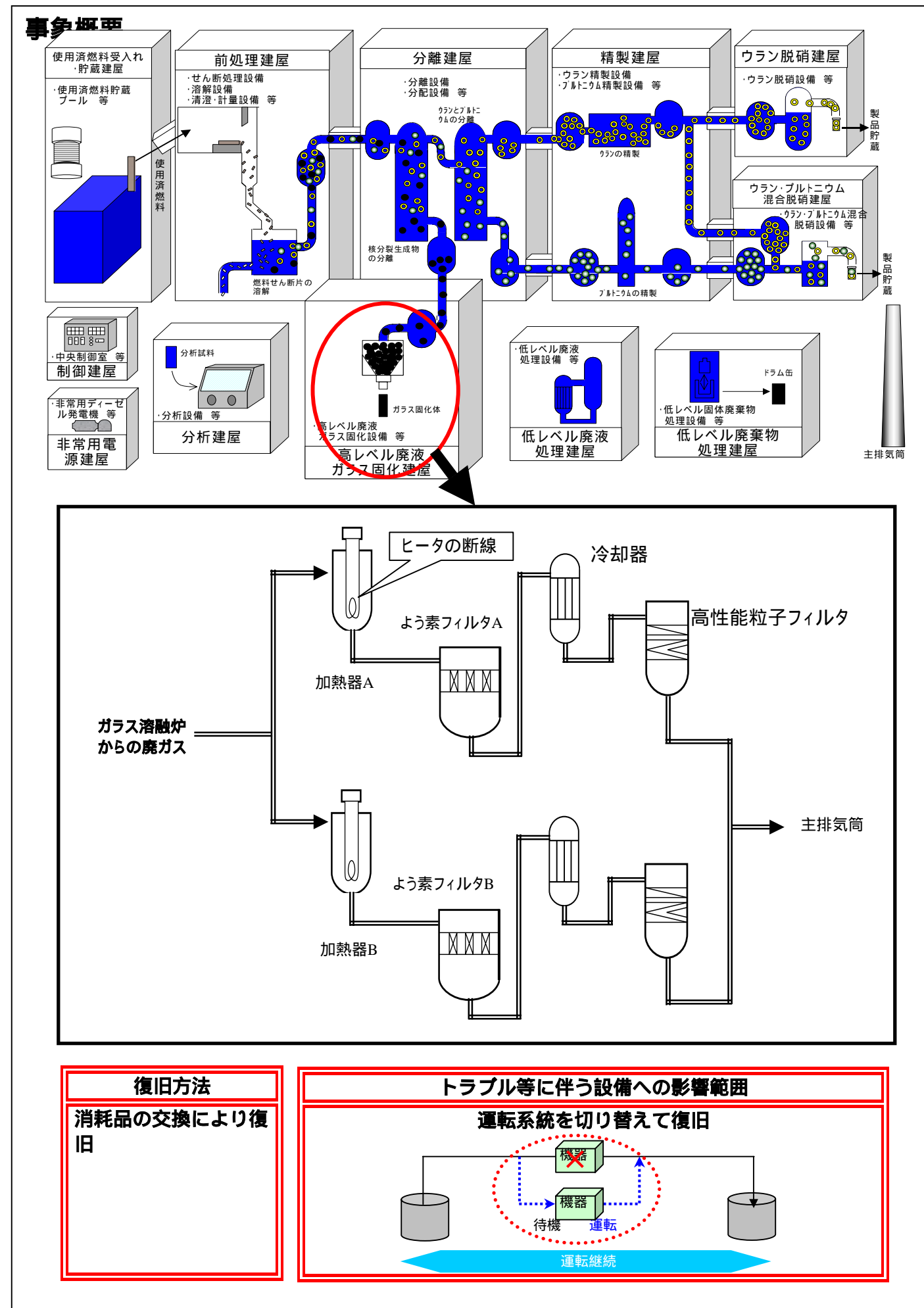


再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No.9 - 21)

件名	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理工程における加熱器のヒータの断線												
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器 高レベル廃液ガラス固化建屋: 加熱器</p> <p>(2) 設備の概要 加熱器のヒータを使用し、廃ガスを加熱して、下流のよう素フィルタの性能を向上させるための装置。</p> <p>(3) 発生の状況 加熱器の運転中</p> <p>(4) 概要 運転中の加熱器のヒータ断線による停止。 * 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>(5) 原因 運転を継続する中で生じる経年劣化。</p>												
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理工程で発生する事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>(2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 ヒータの断線を複数の温度計により確実に検知し、加熱器の系統を切替えることにより運転を継続できることから、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 加熱器のヒータ交換作業は、セル外からの遠隔作業で行うため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 他工程への影響は生じない。 加熱器の系統を切替えることにより運転を継続できるため、他工程への影響は生じない。</p>												
対応の概要	<p>(1) 定められた手順に従い、加熱器の系統切替えを実施する。</p> <p>(2) 定められた保守作業手順に従い、加熱器のヒータを予備品と交換する。</p>												
公表区分 ^{*1}	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)												
情報区分 ^{*1}	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <td>A情報</td> <td>B情報</td> <td>C情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								



*1 「A情報」:安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、「B情報」:事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、「C情報」:A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象